

サンゲツカーテン総合見本帳 「2013-2016マイン」&スタイリング集「マイン」

サンゲツはオーダーカーテンの新作総合見本帳「2013-2016 Mine(マイン)」の発行に当たり10月16日に同社東京ショールームで記者発表会を行った。

冒頭、日比東三専務が「本日はご多忙のところ、また季節はずれの暑さの中、『カーテン新作見本帳マイン』の新作発表会並びコーディネイトアワード2013の発表会にご出席いただき厚くお礼申し上げます。お客様のニーズに合う、日本の物作りに貢献できればと願っております。また、本日は素敵なゲストにもお越しいただいておりますので、あわせて、よろしくお願い申し上げます。」と挨拶した。

次に東京店長の田中三千香氏がステージに並んだカーテンを紹介しながら要旨次のような説明を行った。多様化、高度化する生活者のインテリアのこだわり。単なる“サイズフィット”だけではない、“カスタムデザイン&オーダースタイル”としてのオーダーカーテンを提案。「マイン」という見本帳名には、“私にとって特別なもの”、“私だけのオリジナルカーテン”という生活者の想いを叶え、“オーダーカーテンをより身近に感じてほしい”という願いを込めている。



E K 3 1 7 の施工例

【マインの特長】

1. さまざまな“こだわり”に応える豊富なバリエーション最新のトレンドを追求した素材やデザインに加え、コーディネイトしやすい無地調商品も充実させた334柄944点の豊富な商品バリエーションを展開。カーテンの総合見本帳として顧客のニーズに対応している。
2. 「ビサイドVO1.3」によるオーダーカーテンならではの“スタイリング提案”床の色調からカーテンを考える“インテリアプラン”や、特殊な縫製やアクセントを加えた“スタイルバリエーション”を提案する。タッセルやトリムなどのカーテンアクセサリーも充実させ、“私らしさ”を窓まわりにプラスする。
3. 生活シーンに対応する機能性と安全性省エネにも貢献する「遮熱レース」を39点収録、全商品の7割以上が「防災晶」など、生活シーンに役立つアイテムも豊富にラインナップしている。発表会では一通りの説明の後、インテリアコーディネーターの町田ひろ子氏とサンゲツテレビCMに出演中の女優・山本美月氏がトークセッションを行った。

【マインの概要】

発売日:平成25年10月16日(水)

収録点数:カーテン生地944点(新商品比率・約70%)アクセサリ関係259点(新商品比率・約50%)

機能性:ウォッシュブル(家庭洗濯可)846点(約90%)・遮光(1~3級)335点(約35%)

安全規格:エコテックス規格100適合品725点(約76%)・防炎品695点(約74%)

壁装新聞(第404号)より引用